

# CASE105 間伐材・放置竹林活用グリーンプロジェクト（大分県）

## 事業主体

● 株式会社山下工芸

### 事業概要

株式会社山下工芸は、常に天然素材と向き合い、生活スタイルにあった商品を開発することを目指している。未活用の放置竹材等を素材とした商品を開発し、里山の荒廃などの社会問題を訴える取り組みを実施している。天然素材利用の商品を世界最大規模の消費財見本市であるAMBIENTE出展したことを皮切りに、中国事務所を開設し、日本の伝統美を海外へ紹介する取り組みを実施。国内においては、NPO法人里山を考える会と連携し、北九州市エコライフプラザで製品を出品する等、ソーシャルビジネスの観点もとりいれながら事業を展開している。

### 事業のポイント

- ★ 天然素材に関心のある消費者や外食企業に積極的にPR
- ★ 里山の荒廃など社会問題をホームページ等で紹介
- ★ 企業の枠を超えたビジネスマッチングを意識

### 事業の課題と成果

- ・放置竹材による里山や森林の荒廃
- ・竹林や間伐材を活用した商品を開発し、ユーザーやファンを増やす

### 事業モデル

